

パラ水泳コース開講

個々に寄り添った指導で楽しさ伝える

豊橋SS



親子で出来ること増える効果も

アクアウィータプール&スパ「豊橋スイミングスクール」(豊橋市向山町)は4月から、パラ水泳(障害者水泳)のコースを開講した。個々に寄り添った丁寧な指導で、障害のある子どもたちに水泳の楽しさを伝えている。

(中嶋真吾)

パラ水泳教室は同スクールの開業40周年の記念事業。市内の未就学児〜小学6年生まで計14人(知的障害児12人、身体的障害児2人)が在籍し、毎週土曜日の午後6時から45分間、親子でレッスンを受ける。

「あおむけで水に浮いたり、バタ足をしたりして水に慣れるところから始める子や、全国大会を目指す

し練習に励む子までレベルはさまざま。パラ水泳の指導歴40年の壁谷田恵子さんに、複数のスタッフで指導に当たっている。

「壁谷さんが心掛けるのは「子どもと親の視線が合うようにする」こと。水への恐怖心がある子は親の姿を探し、親は我が子の動きを直視する。そうして心を通わせると親子で出来ることが増える効果もあるという。泳ぎが上達すれば選手コースに編入して大会を目指すことも可能だ。壁谷さんは「長い人生の楽しみ方の1つに水泳がなれば」と期待する。

市内の小学4年生、水谷莉音(りおん)さん(9つ)は「いっぱい練習して50メートル泳ぎたい」と目標を話した。

同スクールでは随時入会を受け付けている。問い合わせはアクアウィータプール&スパ 電話0532(53)1281へ。